

令和 4 年度福祉有償運送事業実績について

【社会福祉法人与謝野町社会福祉協議会】

福祉有償運送に係る基本的事項

1 福祉有償運送の必要性

身体的理由等により公共交通機関を利用することが困難な在宅の高齢者や障がい者を対象に医療機関への通院等の利便を図ることを目的に実施する事業です。少子高齢化の進展により、対象者が抱える困りごとの中で移動手段の確保が上位を占める中、年々利用回数等も増加傾向にあり、本事業の対象者である要介護・要支援者、障害をお持ちの方々には欠くことができない事業となっています。

2 対象者

与謝野町社会福祉協議会の通院移送サービス事業に登録された次に掲げる者及びその付添人

- ・介護保険法における要介護者及び要支援者
- ・身体障害者福祉法における身体障害者福祉手帳の交付を受けている者（視覚障害 1 級又は 2 級、下肢障害 1 級又は 2 級、上肢 1 級又は 2 級で下肢 3 級、体幹 1 級）
- ・概ね 65 歳以上で肢体不自由・内部障害（人工透析を含む）
- ・精神障害者・知的障害等により単独での移動が困難な者であって、単独では公共交通機関を利用することが困難な者

3 運送区域

与謝野町内を発着とする与謝野町内・宮津市内・京丹後市内

4 事業所及び使用車両

加悦、岩滝、野田川の 3 か所の社協支所に事業所を置き、リフトや回転シート等を備えた車両 8 台（うち軽自動車 7 台）を使用

※別紙「事務所と配車状況」参照

5 登録者・利用者数

令和 5 年 3 月末現在

登録者：261 人 延べ利用者 2,030 人

利用回数 3,811 回（片道）、月最多利用回数者 24 回（片道）

※別紙「登録会員の状況」、「令和 4 年度福祉有償運送事業実績報告書」

移送サービス料金表

☐ 移送の内容

自宅と医療機関のみの送迎

☐ 移送の範囲

原則として、自宅を発着とする与謝野町内・宮津市内・京丹後市内

☐ 料金の算定基礎

4キロメートルまでを片道600円とし、4キロメートル以上は2キロメートルを超えるごとに同200円を加算（下表参照）

☐ 計算と納入方法

キロ数は、移送車両のメーターで確認し、料金は後日請求して口座振替納付を依頼

☐ 予約申し込み制

できる限り2日前に予約を依頼

<料 金 表>

距 離	料 金	距 離	料 金
4 k m以下	6 0 0 円	1 8 k m以下	2, 0 0 0 円
6 k m以下	8 0 0 円	2 0 k m以下	2, 2 0 0 円
8 k m以下	1, 0 0 0 円	2 2 k m以下	2, 4 0 0 円
1 0 k m以下	1, 2 0 0 円	2 4 k m以下	2, 6 0 0 円
1 2 k m以下	1, 4 0 0 円	2 6 k m以下	2, 8 0 0 円
1 4 k m以下	1, 6 0 0 円	2 8 k m以下	3, 0 0 0 円
1 6 k m以下	1, 8 0 0 円	3 0 k m以下	3, 2 0 0 円

（片道の金額）

～与謝野町社会福祉協議会～

事務所と配車状況

1 本所及び支所

(1) 本所

名 称	位 置
社会福祉法人与謝野町社会福祉協議会	京都府与謝郡与謝野町字幾地 9 0 8 番地

(2) 各支所

名 称	位 置	電話番号
加悦支所	京都府与謝郡与謝野町字加悦 798 番地 1	0772-42-7553
岩滝支所	京都府与謝郡与謝野町字岩滝 2272 番地 1	0772-46-5556
野田川支所	京都府与謝郡与謝野町字幾地 908 番地	0772-43-0294

2 自動車の数及びその種類

事業所名	種 類	車名	乗車定員	装置の種類
加悦支所	軽自動車	ダイハツアトレー	4名	スロープ付
加悦支所	軽自動車	スズキエブリー	4名	回転シート
岩滝支所	軽自動車	ダイハツアトレー	4名	スロープ付
岩滝支所	軽自動車	ダイハツムーブ	4名	スロープ付
岩滝支所	軽自動車	スズキワゴンR	4名	回転シート
野田川支所	普 通 車	ステップワゴン	7名	スロープ付
野田川支所	軽自動車	スズキエブリィ	4名	スロープ付
野田川支所	軽自動車	三菱EK ワゴン	4名	—

スロープ付き 5 台、回転シート 2 台

登録会員の状況

自家用有償旅客運送者の名称者の名称

与謝野町社会福祉協議会

令和5年3月末現在

事業所名	加 悦	岩 滝	野田川	合計	事業所名	加 悦	岩 滝	野田川	合計
身体障害者					その他の障害を有する者				
7 級				0	知 的 障 害 者				
6 級	2			2	軽 度				0
5 級			1	1	中 度				0
4 級	1		1	2	重 度				0
3 級	1	2		3	療 育 A		1	1	2
2 級	1			1	療 育 B		1	2	3
1 級	2	5	3	10	合 計		2	3	5
合 計	7	7	5	19	前年度 2				
前年度 66					精 神 障 害 者				
要支援認定者					3 級	1		1	2
要支援 1	7	13	31	51	2 級	2			2
要支援 2	17	14	36	67	1 級				0
合 計	24	27	67	118	合 計	3		1	4
前年度 93					前年度 4				
要介護認定者					そ の 他				
要介護 1	9	13	22	44	肢体不自由		3		3
要介護 2	8	13	15	36	内部障害			1	1
要介護 3	2	3	9	14	そ の 他				0
要介護 4		3	7	10	合 計		3	1	4
要介護 5		7		7	前年度 2				
合 計	19	39	53	111					
前年度 81									
総合計（人）					（前年： 248 ）				
261									

令和4年度福祉有償運送事業実績報告書

1) 登録者数など

(単位：人／km)

支所別	登録者数		延利用者数		運行キロ数	
	R5年3月末	R4年3月末	R5年3月末	R4年3月末	R5年3月末	R4年3月末
加悦支所	53	59	371	440	5,145	5,168
岩滝支所	78	60	526	466	3,014	2,642
野田川支所	130	129	1,133	1,113	14,985	13,523
計	261	248	2,030	2,019	23,144	21,333

2) 利用回数（片道＝1回）

(単位：回)

支所別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	令和3年度
加悦支所	45	42	58	56	85	53	61	59	65	63	53	47	687	774
岩滝支所	59	76	73	91	79	75	68	76	103	81	116	119	1,016	901
野田川支所	120	163	165	214	205	189	184	188	178	153	167	182	2,108	1,905
計	224	281	296	361	369	317	313	323	346	297	336	348	3,811	3,580

3) 長距離利用者状況（R4年4月～R5年3月）

順	距離 (km)	経路	片道利用料 (円)
1氏	21.1	金屋 ⇒ 丹後中央病院	2,400
2氏	19.3	男山 ⇒ 丹後中央病院	2,200
3氏	19.2	明石 ⇒ 弥栄病院	2,200

4) 月間最多利用回数と当該利用料(同)

順	回数 (片道)	利用料 (円)	利用目的
1氏	24	24,600	透析
2氏	22	24,000	透析
3氏	20	17,200	通院

5) 月額最多利用料(同)

順	金額 (円)	利用目的
1氏	26,400	透析
2氏	24,600	透析
3氏	24,000	透析

6) 利用金額区分別利用回数

区分	R4年度				R3年度			
	加悦	岩滝	野田川	計	加悦	岩滝	野田川	計
600円～1,000円未満	340	893	1,125	2,358	438	762	1,027	2,227
1,000円～2,000円未満	314	117	963	1,394	302	137	861	1,300
2,000円～3,000円未満	33	6	20	59	34	2	17	53
3,000円以上	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	687	1,016	2,108	3,811	774	901	1,905	3,580

社会福祉法人与謝野町社会福祉協議会通院移送サービス事業実施要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、社会福祉法人与謝野町社会福祉協議会(以下「社協」という。)が身体的理由等により公共交通機関を利用することが困難な在宅の高齢者及び障害者に対して、医療機関への通院等の利便を図ることを目的として、移送用車両により送迎を行う事業(以下「事業」という。)について必要な事項を定めるものとする。

(事業の内容)

第2条 事業の内容は、移送用車両により利用者の居宅と医療機関等との間を送迎するものとする。

(利用対象者)

第3条 事業の利用対象者は、与謝野町内に住所を有し、家庭等において外出の確保が困難な者であって、次の要件を満たす者とする。

(1) 社協の本事業にあらかじめ登録した会員及びその付添人

(2) 次の各号のいずれかに該当する者であって、日常の外出において単独では公共交通機関の利用が困難な者

① 介護保険法(平成9年法律第123号)第7条第3項にいう「要介護者」及び第4項にいう「要支援者」

② 身体障害者福祉法(昭和24年法律第283号)に基づき身体障害者手帳の交付を受けている者で、次のいずれかに該当する者

ア 視覚の障害程度が1級又は2級の者

イ 下肢又は移動の障害程度が1級又は2級の者(一上下肢の障害程度が1級又は2級の者で、一下肢の障害程度が3級の者を含む。)

ウ 体幹の障害程度が1級の者

③ 概ね65歳以上の者で、肢体不自由若しくは内部障害(人工血液透析を受けている場合を含む。)又は精神障害若しくは知的障害等により単独での歩行が困難な者であって①又は②に該当しない者

(3) その他、社協会長(以下「会長」という。)が必要と認める者

(利用区域)

第4条 事業の利用区域は、次のとおりとする。

(1) 与謝野町、宮津市及び京丹後市の区域

(2) その他必要に応じて会長が特に認める区域

(登録申請等)

第5条 事業を利用しようとする者(以下「申請者」という。)は、外出支援サービス登録申請書(以下「申請書」という。)を会長に提出しなければならない。

2 会長が申請書を受理したときは、その内容を審査し、利用の適否を決定するとともに、申請者に通知するものとする。

3 事業の利用の決定を受けた者は、会員(以下「利用者」という。)として会員台帳に登載するものとする。

(届出の義務)

第6条 利用者は、次の各号のいずれかに該当したときは、速やかに会長に届け出なければならない。

(1) 住所を変更したとき

(2) 事業を受ける必要がなくなったとき

(3) 第3条の要件に該当しなくなったとき

(登録の取消し)

第7条 会長は、利用者が事業運営上の必要な指示に従わないときは、登録を取り消すことができる。

(利用料金等)

第8条 利用料金は、運行距離4kmまでを600円とし、4kmを超える分は2km以内ごとに200円を加算するものとする

2 有料道路通行料金及び有料駐車場等使用料金の実費は、利用者がその都度負担するものとする。

3 利用料金は、月の初日から末日までをまとめて翌月の20日までに利用者が指定する金融機関から引き落とすものとする。

(車両の表示等)

第9条 使用車両については、道路運送法第80条第1項に基づく許可を受けた車両であることを表示するものとする。

(運転者)

第10条 運転者は、普通第二種免許を有する者又は次の各号を満たし、十分な運転の能力と経験を有すると認められる者とする。

(1) 普通第一種免許を取得後、3年以上が経過し、直近の3年間に運転免許停止処分を受けていないこと。ただし、事業の運転者として従事の際に運転免許停止処分を受けた場合において、運行管理責任者が必要な安全運転教育等を行うことによって、安全運行が確保できると認められる場合はこの限りでない。

(2) 本事業の運転者として、必要な研修を修了した者であること。

2 運転者の定年は、満72歳の誕生月の月末とする。

(運行管理体制)

第11条 事業の安全、円滑な運行のため、運行管理責任者を置くとともに運行管理体制を定めるものとする。

(運行時間等)

第12条 運行時間は、月曜日から金曜日（ただし、12月29日から翌年の1月3日及び祝日を除く。）までの8時30分から17時までを原則とする。

(運行予約)

第13条 運行予約の受付けは、原則として希望する日の2日前までとする。

(補償)

第14条 事故による利用者及び運転者への補償は、社協が加入した保険の補償の範囲内を原則とする。

(その他)

第15条 この要綱に定めるもののほか、申請書等の様式その他必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

1 この要綱は、平成18年4月1日から施行する。

2 この要綱施行前に加悦町、岩滝町及び野田川町外出支援サービス事業の登録決定を受けた者は、要綱第3条に規定する利用対象者とみなす。

3 この要綱は、平成20年8月8日から施行する。

4 この要綱は、平成26年8月1日から施行する。

5 この要綱は、平成28年4月1日から施行です。